



クロズアップ

日光人



いがらし 五十嵐 **みちこ 至子**さん

木和田島 在住

地域の子どもたちのため活躍する女性

今回は、大沢地区放課後子ども教室実行委員会委員長の五十嵐至子さんを紹介します。放課後子ども教室(以下、教室)は、週に2回主に大沢公民館で活動を行っており、現在は小学1〜6年生25名が活動しています。教室は、現在15人程のボランティアが活動に協力しており、野外活動や体育館活動、創作活動、料理体験やお茶体験など実体験を組み込んだ活動を行っています。平成22年にはこのような活動が評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。

教室を始めるきっかけは、今市事件の後、大沢地区ではのびのびと遊ぶことのできる場所が少なく



料理教室でサンドイッチを作る様子

なっていました。そこで、もっと子どもたちののびのびと遊んで欲しい、普段の活動ではできないような体験をして欲しいという理由から教室が始まりました。今年で9年目となった教室ですが、続けてこられた理由を聞くと、「まず、このような活動に協力してくれているボランティアの方たちのおかげだと思っています。そして、何よりも楽しいから続けられていますね。最初は無口でずっと下を向いている子もいるんです。でも、どうやったら話してくれるかな、と考えたりするのも楽しいですね。今では、活発に意見を言ってくれるようになりました」と答えてくれました。

また、「地域を作るのは人ですからね」と、五十嵐さん。「何か一つだけできることをしてください

紹介したい人、サークルを募集しています

クロズアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先およびくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

まのほっと NEWS



アクティブラーニング授業

11/18・今市

猪倉小学校で、市内小中学校の教員約70名が参加して授業研究会を実施しました。アクティブラーニングとは、教師が一方的に教える授業ではなく、子どもが主体的・協働的な学びを取り入れた学習法で、次期学習指導要領でも重視されています。

子どもたちには、難しい問題にも積極的に取り組むなどの効果が1年で表れました。



文・写真：学校教育課

リレー競走大会

12/6・今市

大室ダムで、第13回今市地区スポーツ少年団対抗リレー競走大会が開催されました。

男子の部、女子の部ともに5人1組のチーム編成で大室ダムの周囲1.2kmを5周し、順位を競いました。

男子の部は「NFC」(日光小学校サッカー部)が、女子の部は「IR Cチーム」がそれぞれ優勝しました。



文・写真：市民ジャーナリスト大野ひとみさん

男鹿川復活プロジェクト

12/5・藤原

9月の関東・東北豪雨の影響で壊滅的な被害を受けた男鹿川を復活させるプロジェクトが、中三依地区で行われました。

約30名の参加者たちは、「少しでも早く川の虫が生まれ、美しいイワナが育つ川にした」との気持ちから、流木やゴミの撤去、水路作りなど約半日の作業を行いました。



文・写真：市民ジャーナリスト齊藤雅樹さん

森林と野鳥に親しむ会

12/6・日光

森林と野鳥に親しむつどいを「小倉山野鳥の森」(国有林内)で開催し、26名が参加しました。

野鳥観察ではコゲラ・ノスリなど14種の鳥と出会い、木工工作では木の産物を使った鳥のブローチや置物作りを楽しみました。

次回は、5月下旬〜6月上旬に開催予定です。ご参加をお待ちしています。



文・写真：日光森林管理署

キャンドルカンパニークレイル

12/19・日光

霧降高原PRのための手作りキャンドルのイベントが、霧降の「創作工房 ワンプレート」で行われました。

2年目の今回は、大きなクッキーハウスも登場。この日のために準備された150個の手作りキャンドルの灯りのもと、フルトとピアノの演奏とともに、60名の参加者たちがカフェタイムを楽しみました。



文・写真：市民ジャーナリスト藤田和道さん

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によって掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.nikko.lg.jp